

<https://tri-jp.net>



ツーリズム総合研究所

〒100-0005
東京都千代田区丸の内3-2-2
丸の内二重橋ビル2階
☎03-6837-5435
www.tri-jp.net



 The Tourisum Research Institute
ツーリズム総合研究所

ツーリズムの知的資本を創出し、未来を切り拓く

私たちは、海外旅行、国内旅行、訪日旅行の三位一体の成長を促進し、眞の双方向観光交流と持続可能なツーリズムを実現するための知見を創出します。産業界、行政、そして地域社会の発展に貢献することで、日本のツーリズムの新たな可能性を切り拓きます。海外・国内・訪日旅行の分野で高付加価値旅行の企画・造成を促進し、「価値あるツーリズムの創造」という理念のもと、旅行のプロフェッショナルによる価値ある旅を提案し、ツーリズムの成長に微力ながら貢献していきたいと存じます。

私たちのミッション

高付加価値旅行の企画・造成を各分野で推進

海外、国内、訪日旅行の全領域において、単なる移動や宿泊を超えた、眞に価値ある旅の体験を創造します。旅行のプロフェッショナルによる従来の枠を超えた革新的な旅行商品の開発を支援します。「日本の観光・ツーリズムをもっと面白くします。」国内、アウトバウンド、インバウンド、地域、事業者などツーリズムに関わるあらゆる場面で、業界のいろいろな分野で活躍してきた人材のネットワークを駆使して、好奇心を刺激する知恵を出してまいります。

ツーリズム特化型リーディング・シンクタンクとして

日本初のツーリズム専門総合研究機関として、業界の発展と豊かな地域社会の実現に向けた政策提言、調査研究、人材育成を一体的に推進します。

日本のツーリズムを面白く、結果にコミットする

ツーリズム総合研究所は、「価値あるツーリズムの創造」の理念のもと、海外・国内。訪日旅行のプロモーション、マーケティング活動、ツーリズム・メディアの発行と政策提言、ツーリズムに関する調査・研究事業、ツーリズム産業に対する啓発・普及事業、各種ツーリズムセミナー・シンポジウムの開催・人材育成などを展開してまいります。

とくに、観光局、自治体、DMOなどから受託したプロモーション、マーケティング、調査事業などに関しては、成果物や報告書を収めるだけではなく、**受託先のデスティネーションへ旅行者を送客する「結果にコミットする」ことを目標としております。**

実務に携わる人々とのネットワークを活かし成果の見える化まで責任を持ちます。調査研究結果の実際の事業への応用に力点を置く研究機関としてスタートします。

事業内容

ツーリズム・メディアの発行と政策提言

ツーリズム産業の羅針盤となる専門メディア「ツーリズム・ジャーナル」(Tourism Journal)を発行し、業界の進むべき方向性を示します。国内はもとより、海外の観光関係機関との双方向連携を通じて、グローバルな視点からの情報発信と政策提言を行います。

ツーリズムに関する調査・研究事業

国内機関との連携

観光庁をはじめとする各観光機関、地方自治体からの調査・研究事業を受託し、エビデンスに基づいた政策立案を支援します。

国際的な調査・研究

海外の政府観光局、大使館等からのマーケット調査・研究業務を受託し、日本市場向けのプロモーション戦略立案や制作物開発を通じて、国際観光交流の促進に貢献します。

啓発・普及事業

真に価値ある旅の創造に向けて、業界のプロフェッショナルによる知見共有とネットワーク構築を推進します。ウェブサイトやSNSを通じた情報発信により、ツーリズムの価値と可能性を広く社会に伝えます。

各種ツーリズムセミナー・シンポジウムの開催・人材育成

ツーリズム関連団体、企業、大学との戦略的連携により、実践的なツーリズム・マネジメント講座を開催します。また、専門講師の派遣を通じて、全国各地での人材育成に貢献します。

ツーリズム総合研究所会員制度ー1

ツーリズム産業界の真のシンクタンクとして、新規参入を目指す異業種を含め、国内外から広く会員を募集します。多様な業界の知見を結集することで、ツーリズムの新たな価値創造を推進します。

当協会の目的・事業にご賛同いただき、(1) アカデミー会員、(2) 賛助会委員、(3) 個人会員にご加入いただきますと、ツーリズム関連団体・企業の皆様が抱える様々な問題のご相談に応じ、取り組むべき課題の支援を行います。ぜひ、ご加入の検討をお願いいたします。

会員カテゴリーと特典

会費は年会費とし、毎年4月1日から翌年3月末日までの年度を単位とします。

(1) アカデミー会員 【年会費 1口 50,000円 (税別)】

ツーリズム産業界団体・企業を対象とした法人会員制度です。

- ・ツーリズムセミナー・シンポジウムへの優先参加
- ・各種イベントへの特別招待
- ・提言書、調査研究報告書、その他刊行物の配布
- ・ツーリズム・メディア「ツーリズム・ジャーナル」の購読
- ・業界ネットワーキングの機会提供

ツーリズム総合研究所会員制度－2

(2) 賛助会員 【年会費 1口 10,000円（税別）】

ツーリズム産業に関連する団体・企業を対象とした支援会員制度です。

- ・ツーリズムセミナー・シンポジウムへの参加案内
- ・ツーリズム・メディア「ツーリズム・ジャーナル」の購読

(3) 個人会員 【年会費 1口 5,000円（税別）】

ツーリズムに関心を持つ個人を対象とした会員制度です。

- ・ツーリズムセミナー・シンポジウムへの参加案内
- ・ツーリズム・メディア「ツーリズム・ジャーナル」の購読

ツーリズム総合研究所が発行する「ツーリズム・ジャーナル」は、ツーリズム業界の要人インタビュー、業界の事案、課題に切り込むコラム「雲上快晴」、高付加価値旅行商品を企画するプランナーから見た「プランナーズアイ」、業界を代表する論客によるオピニオン、エッセイなどから構成されます。

毎月2回、電子媒体（PDF）で発行します。

ツーリズム総合研究所の実績

(1) 観光庁 第3回「サステナブル旅アワード」の事務局運営の再委託

観光庁が主催する第3回「サステナブル旅アワード」の事務局運営の一部を日本総研から再委託を受けました。「サステナブル旅アワード」のプロモーション、表彰式の開催等を担当します。

(2) 日本旅行作家協会の事務局運営の受託

日本旅行作家協会の事務局運営を2025年10月から受託しました。日本旅行作家協会は元NHKアナウンサー、作家の下重暁子氏が会長を務める旅をテーマとする作家、写真家、詩人、ジャーナリストが集う伝統ある団体です。初代会長は精神科医でエッセイストの故斎藤茂太氏、2代目会長は日本人に海外旅行の素晴らしさを伝えた故兼高かおる氏です。

(3) 韓国観光公社の依頼により主任研究員を韓国「夜間観光」シンポジウムに派遣

ツーリズム総合研究所の主任研究員である千葉千枝子淑徳大学教授を韓国観光公社の依頼により、韓国のナイトタイムエコノミーをテーマとするイベント「夜間観光シンポジウム」に派遣しました。同シンポジウムで千葉教授は基調講演を行い、ナイトタイムエコノミーに関する日本の現状を語りました。

(4) 地方自治体・DMOと旅行会社をマッチングし、観光で地方創生めざす

ツーリズム総合研究所では、地方自治体・観光まちづくり法人(DMO)、観光振興団体などを支援、日本の各地で観光素材を発掘、磨き上げ、旅行会社によるツアー造成、送客を図っています。これにより、観光による地方創生をめざします。

連携団体・企業

ツーリズムの健全な発展を目指し、以下の主要団体・企業との戦略的連携を強化していきます。

- ・一般社団法人 日本旅行業協会 (JATA)
 - ・一般社団法人 全国旅行業協会 (ANTA)
 - ・一般社団法人 日本海外ツアーオペレーター協会 (OTOA)
 - ・公益社団法人 日本観光振興協会
 - ・公益財団法人 国際観光振興機構 (JNTO)
 - ・一般社団法人 日本旅行作家協会
 - ・兼高かおる基金
 - ・日本ホスピタリティ観光学会
 - ・在日外国政府観光協議会 (ANTOR)
 - ・観光経済新聞社
 - ・航空新聞社
 - ・トラベルビジョン
 - ・株式会社 REGION
- (順不同)

ツーリズム産業界の主要団体・企業との連携により、業界横断的な課題解決と新たな価値創造を推進します。

顧問委員会

ツーリズム産業界の有識者を顧問に招聘し、ツーリズムの知見を結集した顧問委員会を設立します。

- ・荒井 正吾：前奈良県知事
- ・石森 秀三：北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授
- ・田端 浩：観光庁参与、元観光庁長官
- ・小林 英俊：北海道大学観光学高等研究センター客員教授
- ・マージョリー・デューイ：米国各地観光局代表
- ・ミツエ・ヴァーレイ：ハワイ州観光局シニア・アドバイザー
- ・島川 崇：神奈川大学教授
- ・千葉千枝子：淑徳大学教授
- ・岡田美奈子：追手門学院大学教授

クオリティ・ツーリズム研究会（計画中・旅行会社役員等で構成）

役員構成

- ・会長：菊間 潤吾
 - ・社長：石原 義郎
 - ・取締役：小林 英俊
-

*ツーリズムの未来を共に創造しませんか。

*私たちと一緒に、価値あるツーリズムの新時代を切り拓きましょう。